

○ オウゴン(黄芩)

語 源

学名： タツナミソウ属 *Scutellaria* は、ラテン語 *Scutella* スクテッラ「小さな楯、小さな皿」のこと。萼(がく)の形を皿に例えている。属名の由来となっている和名のタツナミソウ (*Scutellaria indica*)とは、「波立つような」花の形を描写している。種小名の *baicalensis* バイカレンシス は、コガネバナの原産地であるロシアのバイカル地方に由来する。

和名： コガネバナ「黄金花」という名前から、黄色い花を想像してしまうが、花の色は濃い青である。「黄金」なのは主根、特にその内部の色のこと。

黄芩の「芩」とはコガネバナのことを指している。



photo by Doronenko CC-BY, from Wikimedia Commons

基 原

Scutellaria baicalensis Georgi コガネバナ(黄金花)

シソ科 多年生草本

薬用部分

根

産 地

中国、朝鮮半島、モンゴルなど

主な成分

フラボノイド： バイカリン、バイカレイン、オウゴノシド、オウゴニン

主な薬効

抗炎症、抗アレルギー、抗菌・抗真菌、抗動脈硬化作用

代表的処方

漢方処方用薬であり、健胃消化薬、止瀉整腸薬、瀉下薬、解熱鎮痛消炎薬、消炎排膿薬、尿路疾患用薬、止血薬、高血圧症用薬、精神神経用薬とみなされる処方及びその他の処方に配合されている。

【黄 芩 湯】

オウゴントウ

寒気、発熱、腹痛、みぞおちのつかえなどのいずれかを伴う下痢、胃腸カタルに用いる。

(処方内容) 黄芩/大棗/甘草/芍薬

【防風通聖散】

ボウフウツウショウサン

肥満型の壮健な人で、腹が膨満し、便秘、のぼせ症、肩こり、動悸、頭痛、蓄膿、口渇、血圧が高いものの次の諸症に用いる：動脈硬化症、高血圧症、ぜんそく、痔疾、脳出血、常習性便秘、禿頭、慢性腎炎、丹毒

(処方内容) 当帰/麻黄/芍薬/大黄/川芎/芒硝/山梔子/白朮/連翹/桔梗/薄荷葉/黄芩/生姜/甘草/荊芥/石膏/防風/滑石

【小柴胡湯】

ショウサイコトウ

食欲不振、みぞおち部がつかえて硬く抵抗圧痛があり、発熱と悪寒が交互にあり、口渇、口苦、舌白苔、便秘気味、吐き気、疲労感を伴うものの次の諸症(風邪の後期の症状)：急性熱性病、感冒、肺結核、胆嚢炎、肝炎、マラリア、扁桃腺炎、中耳炎、乳腺炎、気管支喘息、胃炎、胃帳虚弱、腎炎、神経性疾患。漢方処方中もっとも応用範囲の広い処方である。

(処方内容) 柴胡/大棗/半夏/人参/生姜/甘草/黄芩

文献報告

【抗炎症】

The safety of flavocoxid, a medical food, in the dietary management of knee osteoarthritis

J. Med. Food, 2009, 12, 1143-8

【抗うつ】

Chronic administration of baicalin decreases depression-like behavior induced by repeated restraint stress in rats

Korean. J. Physiol. Pharmacol, 2013, 17, 393-403

※参考文献：「生薬単」「日本薬局方」「中薬大辞典」「牧野和漢薬草大図鑑」「漢方のくすりの事典」「和漢薬の事典」「日本薬草全書」

⚠ この資料は業者間取引用の説明資料です。一般消費者の方への販促資料としてはお使いにならないようお願いいたします。



健やかな未来を創る自然の力
福田龍株式会社

(お問い合わせ) 〒530-0047大阪市北区西天満1-5-11

TEL: 06-6364-5861 FAX: 06-6364-6562

URL: www.fukudaryu.co.jp